

◆日ノ丸急送の屋上庭園が進行中！完成間近です！

喜多猿八が開発した「屋上緑化システム」を取り入れ、自社の屋上緑化に取り組んだ日ノ丸急送の屋上庭園が着々と進行中です。

4月中旬にはベンチをもう1脚増やし、芝も敷き詰めて完成予定となります。完成時期には敷き詰めた芝も緑になり、素晴らしい憩いの庭園が出来上がることでしょう。

普及拡大が見込まれる「低コスト・簡単施工」の屋上緑化システム。自社の屋上緑化等ご検討の方は、是非一度お問い合わせください。



◆傍観者ではなく、復旧の一員としての意識

地震によって東日本の産業社会が大きな被害を受けている。いろいろな会社で精神的にも復旧を支援した動きがある。右図のような掲示をした会社があった。



◆福島原発事故と新時代

エジプト・リビアなどの国民運動や、今回の東日本災害の被災者の復旧に向けての動きは、「社会の動き」という視点で見ると、今まで知識者や権力者が作ってきた手法では社会運営が限界に来た、いや限界をとっくに超えているということを言っているような動きになっている。

多くのコミュニティが自然発生し、社会の新しい動きや取り組みが起こっている。「市民主権」の社会運営が再考される動きの時代になってくるのではないだろうか。

◆「ものづくり」に燃える山陽株式会社が材料・工程の簡素化を目指す！

従来の製品（左側）は、切断されたパイプに線ばねを溶接してできたものである。山陽（株）は、一本の線ばねを成形するだけで同じ機能を果たす製品を造った（右側）。複数の材料を使い多くの工程で加工される製品を、このように一つの材料と一工程で製作する生産技術は、これからの時代で活躍するようになるのではないだろうか。



◆原発に放射線防除シートの営業展開！

東日本災害に、カクイが事業を通して貢献できるかという検討の中で、放射線防除シートの存在が浮上した。早速、提案資料を作成し、福島原発向けの考働が始まった。

◆必要不可欠な人脈づくり ～人脈ができる人の要件とは～

【人脈はビジネスの基盤】「人脈」は、自らの存在性のベースになるものであり、ビジネスの基盤や活躍する場面を創るためには必要不可欠なものである。特に現代の激動の時代においては、「人脈創り」の果たす意味が大きい。「人と人との付き合いがビジネスの原点である」ということを忘れず、「真剣に生きている人」「専門的に何かを追求している人」「求心力のある人」などを人脈に持ちたいものである。（続・仕事辞典より抜粋）

情報てんこもりは、弊社の協働活動（受託事業・企画事業・出版事業）のタイムリーな情報をいち早く多くの方々に知っていただく為に発信しております。（お問い合わせは shienkikaku@bso.co.jp まで）